

*1つは国際理解と親善を推進するものとされています。
ローターアクトは、18～30歳、最近、30歳という年齢制限は撤廃されたようですが、提唱ロータークラブの奉仕の真のパートナーとして活動しています。来る11月1日、10時より、簗島のサンワークでわが行橋みやこローターアクトクラブの公式訪問があります。公式訪問終了後に豊前ロータークラブ60周年に間に合うように配慮されていますので、宜しければ多数のロータリアンの参加をお願いします。最後のプログラムは世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラム、すなわち、青少年交換プログラムです。親クラブである行橋RCはこれまで世界中の学生との交換留学を長いこと続けられ、内外に高い評価を受けています。これら様々なプログラムを通じて、ロータークラブは未来を担う青少年の育成を目指しているのです。わがクラブでは、先ほど申しました通り、クラブの設立当初よりローターアクトクラブの提唱をして頑張っています。また、周防灘カップという少年野球大会の開催はもう10数年続けており、今年はコロナで昨年から全く野球のできなかった青少年に、年末に大きなプレゼントを計画しております。また、緒方ロータリアン率いる山小屋杯柔道大会への協賛、そして本日の優良青少年の表彰などなど、これまで、様々な青少年育成のための活動をやってきました。本日は優良青少年の表彰が後ほどございますが、将来わが郷土をしょって立つであろう若者に大いなるエールを送っていただきたく存じます。

【幹事報告】

- ① ② ③

【委員会報告】

米山記念奨学委員会

2018年4月～2020年3月まで当クラブでお世話していました李昇炫(イ・スンヒョン)さんが、無事に来春3月に卒業の予定となりました。李さんより皆さんに感謝とお礼の言葉を言いたいと、本日お見えになっております。皆さん、こんにちは。米山奨学生 李 昇炫です。今年、コロナで大変な時期ですけど、皆さんお元気ですか？元気でみんなに会えて私とは

でも嬉しいです。今日は皆様に感謝のご挨拶とご報告をさせて頂きたいと思います。この度は、私の学資の支援に多大なる支援を賜り誠にありがとうございました。皆様からのご厚情に心より感激致しております。皆様から頂きました支援金は、学費、寮費、食費として使わせて頂きました。お陰様でお金の心配なく博士学位取得に向けての研究や論文を進める事ができました。その結果、私の論文がacceptされ出版する事ができました。その出版するお金も皆様から頂きました支援金でお支払いができました。そして、来月に学位審査を受ける日にちが決まりました。ちゃんとdepenccできるような最後まで頑張ります。来年3月に卒業できるみたいで嬉しいです。ひとえに皆様のご支援とご協力のお陰であり、心より感謝致します。今後とも何卒宜しくお願い致します。

親睦委員会

例会終了後に片付けが終わり次第事務局にて小委員会を行います。委員の皆様はご出席下さい。また、例会終了後に机と椅子を片付けますので時間がある方は協力をお願いします。

【本日のプログラム】

職業奉仕委員会

皆さん、こんにちは。今日は職業奉仕委員会の時間です。内容は当クラブのメンバーであり、地区職業奉仕委員会の委員でもある工藤Rに卓話をお願いします。宜しくお願い致します。

地区職業奉仕委員会

職業奉仕の誕生

1905年頃のシカゴの町は、著しい社会経済の発展の陰で商業道德の欠如が目につき、青年弁護士のポールハリスは、友人3人と安心して付き合える仲間を得る為に、ロータークラブを作りました。その頃は、売り手と買い手の関係は騙すより騙される方が悪いというものでした。単なる親睦と事業の発展を目的とした集団でしかなく、会員同士の互惠取引が積極的に行われ、堅固で自己中心的な物質的相互扶助のグループで会員同士のエゴイズムでローターリーは旅立ったのです。このような企業経営は一時的にはロータリアンに、大きな収益をもたらしたが、閉鎖的な物質互惠主義は世間やローターリー内部からも批判する声が起こって来ました。二つのローターリーの標語「モットー」そのような頃、ローターリーにアーサー・F・シュルドン、続いてベンジャミン・フランクリン・コリンズがクラブに入会して職業奉仕の概念を提唱しました。第一標語「Service above self」(超我の奉仕)「サービス第一 自己第二」

第1787回号

Week

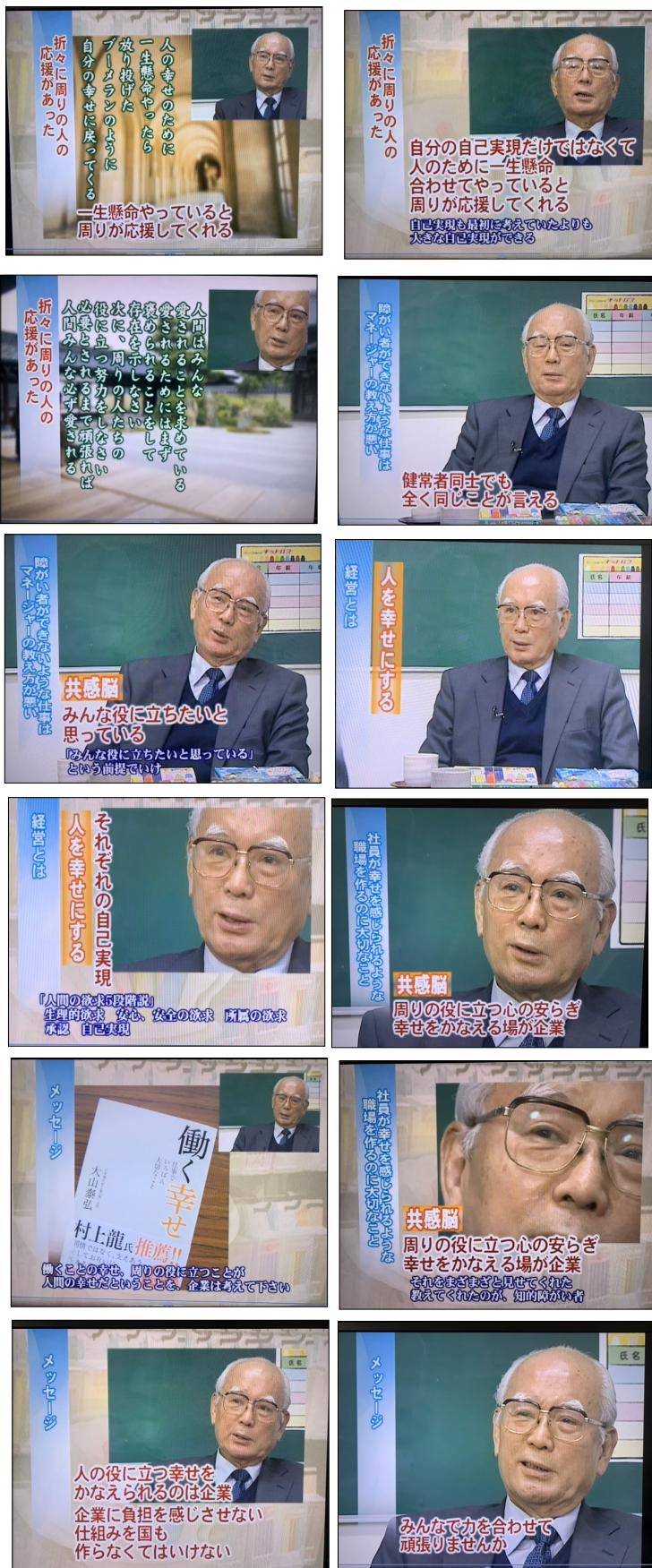
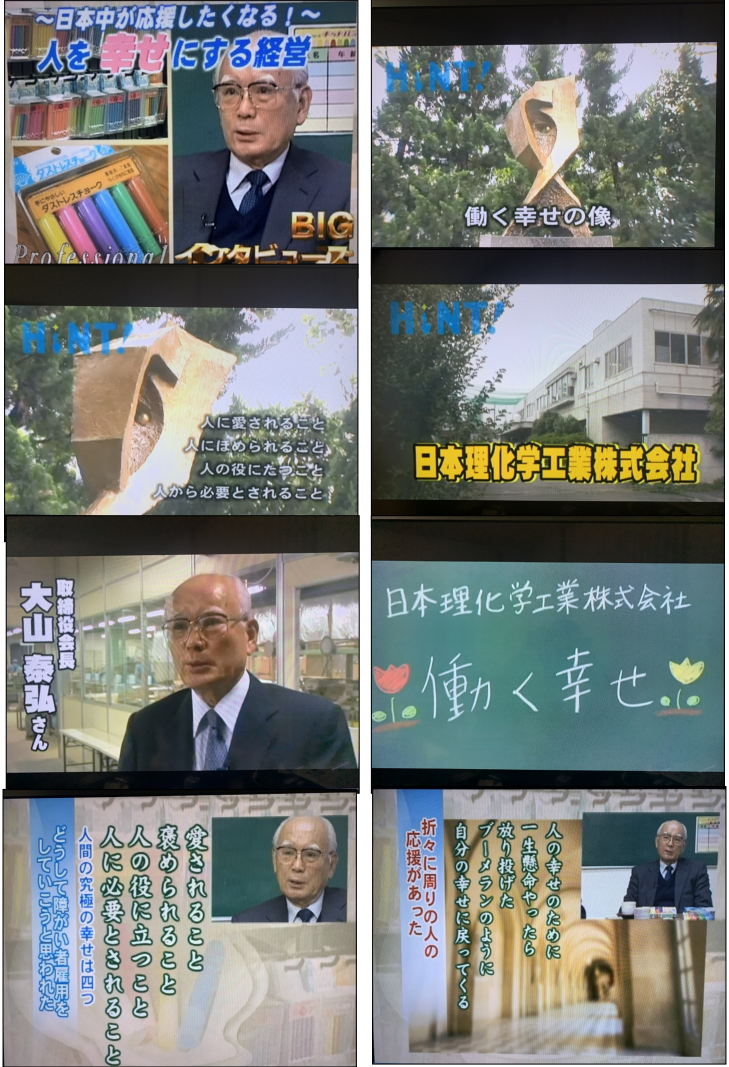
Report

令和2年11月4日 No.12

第二標語「He profits most who serves best」(最も奉仕した者最も報われる)シュルドンは入会すると最新の経営学と理念の職業奉仕を提唱します。今までの利己的な経営手法ではなく、顧客満足を第一に掲げ自分の事業と関係を持つすべてのおかげと感謝し、その利益をシェアする心で事業を営めば、必ず最高の利益、つまり、顧客の満足度を優先しつつ、職業を通じて、他人に奉仕する考えで事業すれば、継続的に発展が考えられる。起業するすべての人は、必ず営利目的を中心置きながらも、企業理念、経営の目的には、ありません。事業で利益を得ることは、当たり前のことであり、利益がなければ成り立ちません。事業は適正な利潤を追求し、販売者、仕入れ業者、購入者、もすべてが喜び、満足することになります。その上で商品力、技術力そして人間性、事業スキルをつけること、ローターリーを通して学ぶことが入会の意義があると思います。このような時代にF・シュルドンやコリンズの入会し、経営学、職業奉仕の概念提唱したことがロータークラブでの職業奉仕といわれる所以であり、現在の時代にも、寂れずに生き続ける手法に感動する自分がおり、まさに成功経営の教本と思います。

これからのローターリーの職業奉仕

会員一人一人の事業の繁栄のために努力し、関係を持つすべてのひとに感謝し、適正な利益を作り、本日の株式会社日本理化学工業様のように地域社会に貢献する事も職業奉仕の一つと思います。クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、五つのプログラムで成り立っています。どれから行ってもすべてローターリーの事業です。



工藤ロータリアンお疲れ様でした。有難うございました。職業奉仕委員会では、1月27日に優良職業人の表彰を行いたいと思っております。今日の週報に推薦カードを挟んでいますので、どなたかおられましたら推薦をお願い致します。以上で職業奉仕委員会の時間を終わらせて頂きます。有難うございました。